

# ひがしの子

佐久市立東小学校 学校だより 令和5年11月号

【学校教育目標】豊かな心を持ち、よく考え、自分の力で生きぬく子ども

## 精一杯の演奏・歌唱 音楽会 大成功！

10月27日(金)には、会場の換気やマスクの励行など新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの感染防止対策を行いながら、全校児童、保護者の皆様、ご来賓の皆様が体育館に集まり、音楽会を開催することができました。新型コロナウイルス感染症の影響があり、このように一堂に会して実施する音楽会は4年ぶりのことになりました。



保護者の皆様、来賓の皆様が大勢観に来てくださったおかげもあり、どの学年も練習の成果を出し切り、一人ひとりが精一杯演奏し、歌い、素晴らしい音楽会になりました。保護者の皆様、音楽会当日までにご家庭でも児童を支え、応援していただき、ありがとうございました。引き続き、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

## 5年生脱穀(10月30日) 社会見学(11月7日)

天気に恵まれ、5年生は10月30日(月)に脱穀を行いました。稲わらを運んだり、ハーベスタに通したりする作業をみんなで協力して行い、精米後、12袋ものお米を収穫することができました。



東の子応援団ボランティアの皆様、地球環境高校野球部の先生方、生徒の皆様にお手伝いいただき、日本人の主食である米作りというとても貴重な体験を行うことができました。ご協力、ありがとうございました。12月にはお世話になった方々をお招きし、収穫祭を行う予定です。

また、5年生は11月7日(火)に地元の工場へ社会見学に行きました。午前中は御代田町のミネベアミツミで身近な製品を支えるベアリングを作っている工程を見学しました。また、午後は佐久市内のシチズンマニファクチャリングで時計作りを見学しました。子どもたちは、工場の方のお話を真剣に聞き、使う人のことを考えて丁寧に製品を作っている様子からたくさんのお話を学びました。



## 音楽鑑賞会(10月31日)

10月31日には、声楽アンサンブル「Jスコラーズ」の皆様をお迎えして音楽鑑賞会を行いました。今回来ていただいた「Jスコラーズ」は、一般的な合唱団とは違い、斬新な編曲と華やかなパフォーマンス、熱い歌声とハーモニーでジャンルを問わない様々な楽曲をオリジナル・アレンジで歌ってくれました。特に「ドラえもん」を歌ってくれた際には、子どもたちは、手拍子をしたり、体をゆらしたりしながら楽しく聞くことができました。また、「Jスコラーズ」の皆さんと一緒に全校で「ビリーブ」も歌い、とても素敵な音楽鑑賞会になりました。



## なかよし月間

「人権の大切さについての理解を深め、自尊感情を育てる」「学級や学年でなかよしの輪を広げる」というねらいのもと、11月はなかよし月間として、「あったかことばの木」や「たてわり班清掃」「校長講話」「児童会の企画“なかよし祭”」など、さまざまな取り組みを行いました。17日(金)には、保護者の皆様に各学級で人権にかかわる授業参観やPTA主催の人権講演会も行われました。

この月間で学んだことを生かし、今後も人権感覚を高めるための取り組みを行っていきます。



たてわり班清掃



校長講話



なかよし祭



あったかことばの木



授業参観



PTA人権講演会

## 避難訓練(11月9日)



暖房を使い始め、空気も乾燥してくるこの時季、火災の発生が心配になります。学校では、事前に児童には知らせず、2時間目休みに火災を想定した避難訓練を行いました。体育館や校庭で遊んでいる児童、図書館で本を貸し借りしている児童、委員会活動をしている児童など、学校の様々な場所からでしたが、安全な避難経路を通り、迅速に避難することができました。佐久消防署の方からは、「おさない」「はしらない」「しゃべらない」「もどない」というご指導をいただきました。万が一のとき、落ち着いて行動することができるための避難訓練となりました。

【担当 教頭 小林 司 電話:0267-68-6829 FAX:0267-68-6931】